

令和5年7月

施設長 殿

放射線取扱主任者 殿

放射線業務従事者 殿

放射線障害防止中央協議会

会長 畑澤 順

令和5年度（秋期）放射線安全管理研修会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

放射線障害防止中央協議会は、放射性同位元素等の取扱いに関して、安全管理を徹底し、障害の発生を未然に防止する観点から、関係業界団体が集まり相協力して放射線障害防止に関する自主的な活動を協議・推進していく機関として、昭和49年に設立されました。

本研修会はその活動の一環として、放射性同位元素や放射線発生装置等取扱事業所の安全管理に携わる皆様、及び放射線にご関心をお持ちの皆様に、関連法令、放射線安全管理、放射線安全取扱等について有益な情報を提供するために企画いたしております。新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行し、多くの講演会、研修会が対面形式に戻っておりますが、当研修会は参加者の時間的・距離的利便性を考慮し、「会場型」及び「オンライン型」のハイブリッド形式並びにオンデマンドでの開催を継続いたします。

IAEAのIRSSによる「放射線障害防止法」から「放射性同位元素等規制法」への移行等の法令改正の締め括りとして本年10月から放射線測定器の信頼性の確保が施行されます。そのような状況の中、本研修会は第一線で活躍する様々な分野における専門家を講師に迎え、放射線を取り扱う多くの方々に大変興味の持てる内容となっております。本研修会に奮ってご参加頂けますよう、ご案内申し上げます。

令和5年度（秋期）放射線安全管理研修会プログラム

－放射線安全管理と放射線安全文化の醸成をめざして－

- ◆ 主催 放射線障害防止中央協議会
- 共催 (公財) 原子力安全技術センター
- 協賛 (公社) 日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、(公社) 日本診療放射線技師会、(一社) 日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、(一社) 日本核医学会、核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、(一社) 日本非破壊検査工業会
- ◆ 開催日時及び場所
日時：令和5年9月29日（金） 9：50～16：30
場所：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room B
- ◆ 開催形式 「会場型」及び「オンライン型」のハイブリッド
研修会終了後10日間オンデマンド配信

開会の挨拶 放射線障害防止中央協議会会長 畑澤順 9：50～10：00

講演Ⅰ「最近の放射線安全規制の動向」 10：00～11：00

講師 原子力規制庁
技術参与 深野重男氏
(休憩 10分)

講演Ⅱ「医療用等RI製造・利用推進アクションプランに見る放射性医薬品を取巻く状況」 11：10～12：10

講師 公益社団法人日本アイソトープ協会医薬品部 医薬品・試薬課
課長 北岡麻美氏
(昼食休憩 60分)

講演Ⅲ「放射線施設事故における現場対応～被ばくリスクをどう見積もるか？～」 13：10～14：10

講師 京都大学環境安全保健機構
准教授 角山雄一氏
(休憩 10分)

講演Ⅳ「宇宙放射線の線量計測と被ばく低減に向けた取り組み」 14：20～15：20

講師 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 放射線医学研究所
計測・線量評価部 放射線計測グループ
グループリーダー 小平聡氏
(休憩 10分)

特別講演

講演Ⅴ「放射線の線量率と健康影響：サイエンスとポリシーの狭間で」 15：30～16：30

講師 公益財団法人環境科学技術研究所
理事長 島田義也氏

- 都合により講師、演題等が変更になる場合がありますので予めご了承願います。

令和5年度（秋期）放射線安全管理研修会受講申込要綱

開催日時 令和5年9月29日(金) 9時50分～16時30分

東京会場 御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room B

開催形式 「会場型」及び「オンライン型」のハイブリッド形式

会場型は**会場参加希望申込先着90名**です。これ以後の申し込みはオンライン型参加となります。また、参加申込者には、研修会終了後10日間オンデマンド配信いたしますので、都合により**当日参加できない方も視聴できます**。また、参加申込者には前回の研修会（R5.2/24開催）の収録動画を配信いたします。

◆主催 放射線障害防止中央協議会／共催（公財）原子力安全技術センター

◆協賛（公社）日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、（公社）日本診療放射線技師会、（一社）日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、（一社）日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人日本核医学技術学会、（一社）日本非破壊検査工業会

*本研修会は、放射線業務従事者の再教育プログラムにご利用いただけます。

また、受講者には「**日本診療放射線技師会会員の学術研修カウント5点**」、「**日本核医学会学術集会認定ポイント3点**」、「**日本核医学技術学会核医学専門技術者ポイント5点**」、「**日本核医学専門技師認定機構ポイント5点**」が付与されます。「学術研修カウント」、「医学専門技術者ポイント」、「専門技師認定機構ポイント」付与ご希望の方は各学会における会員番号を申込学会名の後に()で記入してお申込みください。
「日本診療放射線技師会会員の学術研修カウント」は事務局が纏めてカウント付与申請を代行いたします。他の学会会員受講者でポイント付与をご希望の方は独自で所属学会へ付与申請をしてください。

◆受講申込方法

- オンライン申込：

URL <https://www.compass-tokyo.jp/houchukyo/>

- 受付開始：令和5年7月10日（月）正午より

- 受講料：会員*8,000円、一般（非会員）10,000円

会場参加、オンライン参加同一料金です。会場参加者にはテキスト配布、オンライン参加者にはテキストファイルを配信いたします。

*会員は、協賛団体の（公社）日本アイソトープ協会、医療放射線防護連絡協議会、（公社）日本診療放射線技師会、（一社）日本画像医療システム工業会、全国国立大学放射線技師会、（一社）日本核医学会 核医学看護分科会、特定非営利活動法人 日本核医学技術学会、（一社）日本非破壊検査工業会の会員が該当します。該当する受講者は、団体名及び会員番号を記入してお申し込みください。

- 支払方法：コンビニ決済、ATM決済、カード決済

- 申込〆切：コンビニ及びATM決済【9月24日（日）】、カード決済【9月26日（火）】

- 個人情報取扱い：個人情報は当協会研修会関係以外には使用致しません。

*問合せ先：株式会社コンパス（申込業務委託先）

電話：03-5840-6131・FAX：03-5840-6130

E-mail：houchukyo-support@compass-tokyo.jp

*研修会の品質向上のため、研修会終了後のアンケートにご協力ください。

会場入館に際してのお願い！

【コロナ感染症拡大防止の継続について】

次の方は、ご自分の判断で参加をご遠慮いただき、オンデマンドでの視聴をお願い申し上げます。

- (1)平熱より高い発熱がある方（おおむね37度5分以上）
- (2)体調がすぐれない方（例:発熱・咳・咽頭痛・味覚障害などの症状）

会場：御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター 1階Room B

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6

TEL：03-6206-4855/FAX：03-6206-4854

【最寄り駅】

JR 御茶ノ水駅 聖橋口 から徒歩1分

千代田線 新御茶ノ水駅 B2出口【直結】

丸ノ内線 御茶ノ水駅出口1 から徒歩4分

